

○各取組項目の実施機関(太田川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

具体的な取組の柱	事項	具体的取組	目標時期	実施する機関															
				広島市									府中町	安芸太田町	広島県	広島地方気象台	国土交通省 中国地方整備局		
				中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区	太田川河川事務所					広島国道事務所	温井ダム	
① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組																			
■ 洪水氾濫を未然に防ぐ対策																			
		・堤防整備、高潮対策 (浸透対策、パイピング対策、流下能力対策)	S	順次実施													○		
■ 避難行動・水防活動に資する基盤等の整備																			
		・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する危機管理型水位計の整備	E, M, N	H30年度													○		
		・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する河川監視用カメラ等の整備	E, M, N	順次実施													○		
		・河川のリアルタイム映像の提供設備の検討	E, M, N	H30年度													○		
■ 洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等																			
		・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図の作成・公表	A	H28年度から 検討実施													○		
		・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知	A, F	H29年度から 検討実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難勧告等の発令基準の見直し	E	H29年度から 検討実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		・各市町が管理する避難所の収容人数等を共有し、隣接市町村との連絡体制の構築	G	H30年度から 検討実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
■ 多様な防災行動を含むタイムラインの作成																			
		・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス 道路管理者等と連携したタイムラインの策定に着手	D, E, F, M, N	H28年度から 検討実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		・リアリティのある水防訓練の実施	D, E, F, M, N, Q	H28年度から 検討実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
■ 防災教育や防災知識の普及																			
		・堤防決壊時、越水時の流水の破壊力に関するイメージ 動画の作成・公開	A, D	H28年度から 検討実施													○		
		・「川の防災情報」や地上デジタル放送の活用促進のための周知	E, H, L	H28年度から 順次実施													○		
		・出前講座等を活用した防災教育の推進	B, C, D, H, I, K, M, N, P	H28年度から 順次実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		・気象情報発信時の「危険度色分け」や「警報級の現象」等の改善	D, H	H29年度から 順次実施													○		
		・スマートフォン等へのプッシュ型の洪水情報発信	D, E, H, L	H28年度から 検討実施													○		
		・住民向けの防災ポータルサイトの構築	D, H	H28年度から 検討実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		・住民の避難行動を支援するきまやかな防災情報の提供	I	H30年度から 検討実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
② 地域別の氾濫特性に応じた効果的な水防活動																			
■ 避難行動・水防活動に資する基盤等の整備																			
		・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する危機管理型水位計の整備(再掲)	E, M, N	H30年度													○		
		・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する河川監視用カメラ等の整備(再掲)	E, M, N	順次実施													○		
		・河川のリアルタイム映像の提供設備の検討(再掲)	E, M, N	H30年度													○		
		・防災拠点の中心となる庁舎等の代替施設の検討	Q	H32年度	○			○	○								○		
■ 水防活動の効率化及び水防体制の強化																			
		・水防管理者等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	H, J, L, M, N	H28年度から 定期的実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		・太田川本川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について水防管理者等や地域住民が参加する合同点検の実施	L, M, N	H28年度から 定期的実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		・リアリティのある水防訓練の実施(再掲)	D, E, F, M, N, Q	H28年度から 検討実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認	Q	H28年度から 順次実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
③ 浸水を一日も早く解消するための排水活動の取組																			
■ 排水計画の作成及び排水訓練の実施																			
		・排水施設の情報共有、排水手法の検討を踏まえた排水計画の作成	R	H29年度から 検討実施													○		
		・排水計画に基づく排水訓練の実施	R	H30年度から 順次実施													○		
④ 温井ダムの効果的・効率的な運用																			
■ 温井ダムの効果的・効率的な運用																			
		・事前放流及び特別防災操作(適応操作)を的確に実施	T	事前放流(H19年度から運用開始)及び特別防災操作(適応操作)(H25年度から運用開始)を運用中													○	○	